

国際ロータリー第2620地区
静岡第5グループ



週報 パワー浜松ロータリークラブ

小さな歯車 地球を回す

RI 会長 ゴードン R. マッキナリー / 第 2620 地区ガバナー 中村皇積 / 会長 伊藤勝人 / 幹事 土屋公良
〒430-7733 浜松市中区板屋町 111-2 オークラクトシティホテル浜松内 Tel:053-452-0800
Email:info@power-hamamatsurc.jp http://www.power-hamamatsurc.jp
創立：2002年10月22日 認証伝達式：2003年4月29日 スポンサークラブ：浜松中RC



第966回例会2月13日(火)AM7:30~8:30

- 会場：オークラアクトシティホテル浜松 3階 チェルシーの間
- 司会：小田木基行 豊田充孝
- 点鐘：伊藤勝人
- 週報：鷺津有一
- ロータリーソング：「それこそロータリー」
- ゲスト：米山記念奨学生 ヤオ ファンボさん

出席報告/スマイル報告

会員数 70 名 (内出席免除会員 1 名)
出席数 53 名 出席率 76.81%

スマイル提出者氏名掲載
小田木基行・熊谷真一
鈴木直幸

会長挨拶

おはようございます。毎年2月の中旬になると私は「みちのくの染人」5代目 諏訪好風先生を訪ねると同時に、雪灯籠祭りを見る為、山形県米沢市に行きます。

時は遡り江戸時代、財政が悪化した米沢藩には「為せば成る、為さねば成らぬ何事も 成らぬは人の為さぬなりけり」と、一人の家臣もリストラせず藩の財政を立て直した名家老、上杉鷹山がいました。上杉鷹山は財政立て直しの1つとして、紅花の栽培、織物、鯉の養殖などを推奨して成功させ、今もその文化は息づいています。

その紅花ですが、染色家の諏訪好風先生は「凍てつく酷寒の夜でないと、紅の本当の赤、最高の赤の色を染めることができないんだよ」と私によく言います。

「凍てつく酷寒の真夜中に、地下水が止まる。水が止まると、その中の不純物が底に沈んで、その澄んだ水で染めあげると、最高の紅の色、本当の真紅に染まるんだ」と、目を輝かせて言います。「水が止まるときに染まる」染人ならではの言葉に、つい感動してしまう自分がいます。

紅花は花を摘み、その花で染料を作ります。江戸時代には、金1kgと紅の染料1kgとが同額で取引されていたほど、大変高価な物でした。

また、紅の色は禁色(きんじき)とされ、紫などと同様に、庶民が着てはいけない色でした。世界でも、赤は太陽の色とされ、歴史的にも王侯貴族の色とされています。

行く末は 誰が肌ふれむ 紅の花 (松尾芭蕉)



幹事報告

おはようございます。

2月18日(日)にIM(インターシティミーティング)があります。参加される方はグランドホテル浜松においでください。午後3時30分から受付です。よろしくお願いいたします。

次に、第5グループ奉仕活動事業「黒松植樹」についてです。遠州灘の松林が松くい虫の食害により、深刻な状態に陥ってます。防風・防災としての重要性や美しい海岸線保持の為、活動へのご協力をお願い致します。奉仕活動は12ロータリークラブ揃っての活動となります。日時は4月7日(日)10時~(※雨天中止)、場所は倉松町4040番地先…一条工務店ハウジングテクノロジーセンター浜松が目印です。受付カウンターに出欠確認の用紙と駐車場の地図を置きますので、本日お帰りの際、参加可能な方はご記入ください。2月27日の例会時にも再度募集します。よろしくお願いいたします。



委員会報告

■親睦委員会 ハッピーバースデー

2月誕生日 高木一浩さん
藤田光弘さん
小田木基行さん
諸星圭吾さん
宇佐美英尚さん
堀内善弘さん
町田拓郎さん



議事

■次年度クラブ協議会 藤田副幹事

後藤達朗会長エレクトから、次年度の活動方針や、各委員会で話し合っ欲しいポイントなどの説明があり、その後委員会メンバーによる活発な話し合いが行われました。

